

かつしかの

第126号

きょういく

「かつしかっ子」宣言

- 人にやさしくします
- あいさつで心をつなぎます
- 約束を守ります
- 自分で考え、行動します
- 仲間と力を合わせます

これが「かつしかっ子」の誇りです



表校5校による実践発表を行いました。また、シンポジウム後半では、東京女子体育大学の小林福太郎教授を司会に迎え、「わたしたちの目指す

本年度から実施の「かつしか教育プラン2014」(葛飾区教育振興基本計画)に基づき、全ての葛飾区立幼稚園・学校において「かつしかっ子」宣言の取組を進めています。

昨年の11月8日、東京理科大学大ホールにおいて、第1回「かつしかっ子宣言シンポジウム」を開催いたしました。会場には、小中学生、教員の参加はもとより、PTA、地域で学校のためにご尽力くださっている方や、一般区民の方々も含めた約600人が参加し、学校だけの取組にとどまらず、

「かつしかっ子」宣言 シンポジウム開催

この「かつしかっ子」宣言は、全ての葛飾区立幼稚園・学校において、教員の指導のもとに、子ども自身が「行動計画」を考え、全教育活動における具体的な実践を通して、主体的に取り組む児童・生徒を育成することを目指としています。

本取組は、「かつしかっ子」の誇りとして、日常生活の中で子どもが自ら実践する行動の規範となる5項目を示しました。これは、子どもだけでなく、学校、家庭、地域、行政が、総ぐるみで人づくりを展開していく上での、よりどころとなるものです。

シンポジウムの前半は、「かつしかっ子」宣言に係る全校での取り組みの中から、代表校5校による実践発表を行いました。また、シンポジウム後半では、東京女子体育大学の小林福太郎教授を司会に迎え、「わたし



る、「教育=人づくり」がより一層進むことを期待しております。

教授は、代表児童・生徒に、取組による手応えや、今後の取組を進め、明確に決意表明について、力強い発言が展開されました。さらには、フロアからも感想を募ったところ、他校の児童・生徒からも「仲間と力を合わせて取組を進めたい」「かつしかっ子の輪を広げたい」等の多くの声が止むことなく相次ぎ、保護者や区民の方々からも、学校での取組に協力していきたいとの発言をいただきました。